

ソケイヘルニア修復術を受けられる方へ(当日用)

患者氏名：

経過 (日付)	入院前 (外来)	手術当日		術後1日目	術後2日目(午前中)退院	退院後
		手術前	手術後			
			月 日	月 日	月 日	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 入院の目的が理解できる。 絶飲食の時間を守ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術可能な全身状態である。 	<ul style="list-style-type: none"> 痛いときや吐き気時など我慢せず過ごすことができる。 麻酔が覚め、血圧・呼吸などの状態が安定している。 安静が守られている。 転倒・転落しない。 入院生活について理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 痛み止めを使いながら歩行することができる。 吐気、嘔吐の症状がない。 転倒転落しない。 	<ul style="list-style-type: none"> 痛み止めを使いながら歩行することができる。 退院後の生活についての注意点が分かる。 転倒・転落しない。 【退院の目的】 水分や食事摂取後に発熱・腹痛がない。 創部に問題がない。 	 <p>☆☆退院日後に退院後初回外来受診日までに異常を感じましたら受診日をお伝えいたします。受診日を待たずに受診してください。</p>
治療・処置	<ul style="list-style-type: none"> お薬を飲まれている方は、お薬手帳を確認させていただきます。 医師から中止と言われた薬は内服しないでください。 ※必要な方のみ 	<ul style="list-style-type: none"> 手術用の病衣に着替えます。 義歯・メガネ・時計などの貴重品は外してください。 手術室で血栓予防のストッキングをはきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 術後点滴を行いません。 抗生剤の点滴があります。 痛みに対しては痛み止め等、吐き気があれば吐き気止め等の援助をさせていただきます。 持参薬の確認をさせていただきます。 			
検査	術前検査(採血・レントゲン・心電図・肺機能検査等)があります。					
安静	制限ありません。  安静度フリー		<ul style="list-style-type: none"> 術後はベッド上安静です。術後4時間後から歩行可能です。  ベッド上安静	床ずれや腸閉塞の予防につながるため、歩行練習を積極的にしましょう。	退院です。 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> 手術前日は21時より絶食となります。  絶飲食	<ul style="list-style-type: none"> 手術当日は8時より絶食となります。 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の許可があれば術後6時間後から飲水可能です。水分摂取が問題なければ普通食の摂取が可能です。食事5割以上摂取可能であれば点滴終了します。 			
排泄			<ul style="list-style-type: none"> 術後4時間はベッド上での排泄です。その後はトイレ歩行可能。排ガス、排尿があればお知らせください。術後8時間たっても尿が出ないときは、管を入れて尿を出します。 			
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 手術の前日には入浴を必ず行い清潔にしてください。 臍を綺麗に洗ってください。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術当日は朝歯磨きをしてください。 		<ul style="list-style-type: none"> 歯を磨きましょう。 シャワーに入れます。 入れない時には体拭きをします。 	 シャワーに入れます。	
リハビリ			<ul style="list-style-type: none"> 術後4時間より歩けます。初めて歩くときは、看護師と一緒に歩きましょう。 	退院に向けてどんどん体を慣らしましょう。		
説明	<ul style="list-style-type: none"> 主治医の診察および手術説明があります。 看護師から手術前説明があります。 入院担当事務から入院手続きに関する説明があります。 術前外来受診があります。(看護師より入院前生活情報について聞き取りがあります) 術前歯科受診があります。 		<ul style="list-style-type: none"> 家族の方へ手術後の説明があります。 入院時オリエンテーション 		<ul style="list-style-type: none"> 腹圧上昇について排便時のいきみは傷口に負担をかけるので、必要時、下剤を飲むことを勧めます。工作上、重いものを持つのはやめましょう。(約1ヶ月) 退院時指導 	

※今回の入院につきまして現時点での診療計画は以上の通りです。なお、この説明は現在の病状から予測される範囲のものです。

※病状等に変化がございましたら、その都度ご説明をさせていただきます。ご不明の点がございましたらお申し出ください。